

住みやすい新座へ 市民相談 1万件

あん どう
安藤 ともき 現



地域住民の声に耳を傾ける
安藤さん（左端）

市民相談は1万件。一人を大切に3日以内の対応を心掛けてきた安藤ともきさん。新座市では18歳までの子ども医療費無料化、小中学校全教室へのエアコン設置を推進した。

阪神・淡路大震災で自ら被災。「災害に強い街をつくりたい」と、水道施設や学校の耐震化を実現してきた防災・減災のエキスパートだ。昨年6月の大阪北部地震を受け、安藤さんは直ちに通学路の危険なプロック塀の改修・撤去に取り組んだ。介護士・保育士の確保や教育費負担の軽減で、住みやすい街づくりへ奔走する。

【略歴】党青年局長、同県青年局長。県議2期。関西大学卒。43歳。